

3万4千トン型ばら積み運搬船「XING NING HAI」、 「XING JING HAI」竣工

当社は7月13日、伊万里事業所（佐賀県）で建造していた CARDINAL MARITIME S.A. 様向け、3万4千トン型ばら積み運搬船「XING NING HAI」及び「XING JING HAI」の命名竣工式を行いました。

本船は、当社グループの函館どつく株式会社と共同開発した当社建造3万4千トン型ハンディサイズバルクキャリア「HIGH BULK 34E」シリーズの第15番船、16番船となります。



写真：XING NING HAI

<特長>

- (1) 本船は穀物、石炭、鉄製品、ログなどを運搬するバルクキャリアであり、浅喫水船をコンセプトとし、且つ高い推進性能と省燃費性能、積み高の極大化を追求した船型としている。
- (2) 当社独自開発の『Namura flow Control Fin (NCF)』および『舵付きフィン (Rudder Fin)』を装備し、推進性能の向上と共に電子制御式主機関を採用し燃料消費量の低減を図っている。
- (3) 貨物艙は全てセミボックス形状で広い艙口を有し、5ホールド/5ハッチとしている。
- (4) デッキ上にログ積みを行う為に上甲板に固定式及び起倒式のスタンションを装備している。
- (5) 各ハッチカバー間の船体中心線上に4基のデッキクレーンを装備しており、荷役設備が無い港湾でも荷役作業が可能である。
- (6) バラスト水管理条約発効に先立ち、バラスト水処理装置を搭載しており、バラスト水の水質を制御することで海洋環境の保護に努めている。
- (7) バラストタンク新塗装性能基準(IMO PSPC-WBT 規則)を適用し、バラストタンクの腐食防止に努めることにより、船舶の安全性を高めている。
- (8) 主機関および発電機関は海洋汚染防止条約 (MARPOL 条約) による NOx 排出規制(Tier 2) に適合した機種を採用している。

<主要目>

	XING NING HAI	XING JING HAI
全長	179.96 m	179.96 m
幅 (型)	30.00 m	30.00 m
夏季満載喫水 (型)	9.80 m	9.80 m
総トン数	21,532 総トン	21,532 総トン
載貨重量	34,443 重量トン	34,443 重量トン
主機関	MAN B&W 6S46ME-B8.3 1基	MAN B&W 6S46ME-B8.3 1基
定員	24名	24名
船級	日本海事協会 (NK)	日本海事協会 (NK)
船籍	香港	香港

以上